



平成24年度 関東シニアゴルフ選手権第2ブロック予選競技
組合わせおよびスタート時間表

7月4日(水)
於:鴻巣カントリークラブ
参加者数 157名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	田村 敏明	小千谷
		細沼 和秋	大平台
		小松崎 尊久	常陽
2	7:39	永田 玄	嵐山
		林 芙左一	鹿沼
		山本 昌邦	都賀
		神 羊二	ノーザン錦ヶ原
3	7:48	深井 修次	長岡
		田嶋 幸久	秩父国際
		原 隆昭	高麗川
		石井 誠	鶴
4	7:57	晴山 康夫	加茂
		金井 正善	太田双葉
		平山 和成	都賀
		鎌田 秀夫	鹿島の杜
5	8:06	生居 慎司	日本海
		本澤 顕一	嵐山
		梁瀬 正晴	鳩山
		広井 智一	廣済堂埼玉
6	8:15	天野 達哉	高麗川
		山崎 道孝	鶴
		竹澤 勝美	鹿沼
		坂内 義之	猿島
7	8:24	野村 孝一	高麗川
		松原 秀次	鴻巣
		會田 茂	穴戸ヒルズ
		飯塚 忠夫	埼玉国際
8	8:33	金丸 保	廣済堂埼玉
		折田 皓二	青梅
		柿木 良夫	鳩山
		中村 盛司	スプリングフィルズ
9	8:42	大久保 慎也	さいたま梨花
		片柳 勇	栃木ヶ丘
		原 房孝	さいたま
		本田 察	鹿沼
10	8:51	半藤 良一	鳩山
		小川 清正	霞ヶ関
		金子 義一	越生
		松嶋 和則	岡部チサン

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
21	7:30	篠原 明	鹿沼
		相田 喜久夫	芳賀
		佐々木 聡	太平洋・佐野ヒルクレスト
22	7:39	森野 洋	鳩山
		小嶋 晴夫	高麗川
		菅谷 昭雄	成田東
23	7:48	鈴木 敏藏	高麗川
		西 悦男	青梅
		富田 進	岡部チサン
		小野里 篤雄	レーサム
24	7:57	河田 育雄	太田双葉
		荒井 貞雄	鴻巣
		作田 幸雄	青梅
		西野 伸幸	森林公園
25	8:06	明下 雅美	栃木ヶ丘
		宮本 文昭	鳩山
		川端 和憲	小千谷
		延田 政則	飯能グリーン
26	8:15	腰塚 善夫	ユニオンエース
		田中 倉造	日高
		加藤 昌弘	鳩山
		竹村 昭雄	嵐山
27	8:24	吉岡 勇	ユニオンエース
		萩原 忠和	栗橋国際
		舘野 章	芳賀
		高梨 勇	鹿島の杜
28	8:33	宮本 清	小川
		永井 孝之	芳賀
		大澤 康弘	太田双葉
		小林 文一	青梅
29	8:42	森下 治	岡部チサン
		浅田 忍	長岡
		小谷野 希市	飯能
		東 良之	日本
30	8:51	大石 明	猿島
		渡邊 喜久	杉ノ郷
		吉永 昇	岡部チサン
		小西 清二	日光

組	時間	氏名	所属
31	9:00	長谷川 壽彦	岡部チサン
		中村 源治	鷹
		草光 伸幸	穴戸ヒルズ
		錦織 正己	越生
32	9:09	鈴木 文俊	嵐山
		金山 將	鹿沼
		福島 静雄	鳩山
		赤間 貴夫	岡部チサン
33	9:18	生井 孝司	芳賀
		内藤 博文	鳩山
		中村 哲也	飯能グリーン
		矢吹 元良	ゴールデンレイクス
34	9:27	矢島 茂	鴻巣
		佐藤 友久	唐沢
		齋藤 博保	千葉
		吉村 平次郎	川越
35	9:36	鶴之園 基一	美里
		山内 義昭	ベルエア
		斉藤 裕一	鹿沼
		板橋 理	東松山
36	9:45	白 源正	ヨネックス
		小川 宏二郎	鹿沼
		清水 卓馬	狭山
		田中 一郎	メイプルポイント
37	9:54	忍田 徹夫	栗橋国際
		白石 忠信	大平台
		林 靖浩	東松山
		森 茂夫	スプリングフィルズ
38	10:03	山川 忠男	ルーデンス
		阿部 秀夫	鴻巣
		関根 久雄	ノーザン錦ヶ原
		飯田 雅之	高根
39	10:12	金田 昌富	筑波
		大野 一男	廣済堂埼玉
		柏谷 茂	鹿沼
		錦織 啓市	栃木ヶ丘
40	10:21	小林 好司	飯能
		石山 啓治	鳩山
		遠藤 斌	南摩城
		小沼 金一	岡部チサン

競技委員長 松 本 肇

平成 24 年度 関東シニアゴルフ選手権第 2 ブロック予選競技

開催日 : 7 月 4 日(水)

開催コース : 鴻巣カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 :
陰悪な気象状況による即時中断 :
プレーの再開 :
: } コース内のアナウンスにて通報する。
: } また、競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にあたりスタンスがかかる場合、競技者は規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. 予備グリーン
クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があたりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。
7. 防球ネット
10 番と 15 番ホール間の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイント決めなければならない。
8. 高圧送電線
2 番、8 番および 12 番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。
9. ホールとホール間の白杭
18 番ホールと 15 番、16 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

注 意 事 項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 50 球を限度とする。

競技委員長 松 本 肇

平成 24 年度関東シニアゴルフ選手権第 2 ブロック予選競技(鴻巣カントリークラブ)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 24 名までが決勝競技に出場できる(タイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式(付属規則 I(C)参照)にて決定する)。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。
2. 欠場者があった場合、組合わせおよびスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 6 月 26 日、27 日、28 日、29 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 6 月 28 日まで受け付ける(各日 8:00～17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、所属倶楽部を通じて関東ゴルフ連盟ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部に連絡できない場合は関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、鴻巣カントリークラブ(048-569-1141)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
7. クラブハウス入場時は上着を着用すること。ゴルフシャツは必ず襟付きのものを着用し、裾は必ずズボンの中に入れること。
8. コース内での携帯電話の使用は禁止する。
9. ギャラリーのコース内入場は、1 番 10 番ティーインググラウンド周辺および 9 番 18 番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには入場することができる。
10. 予備日:7 月 13 日